

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A) (11)特許出願公開番号

特開2002 - 163360

(P2002 - 163360A)

(43)公開日 平成14年6月7日(2002.6.7)

(51) Int.Cl ⁷	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
G 0 6 F 17/60	126		G 0 6 F 17/60	126 G 126 E 126 H 126 Q
A 6 1 B 5/00			A 6 1 B 5/00	G

審査請求 未請求 請求項の数 5 O L (全 5 数) 最終頁に続く

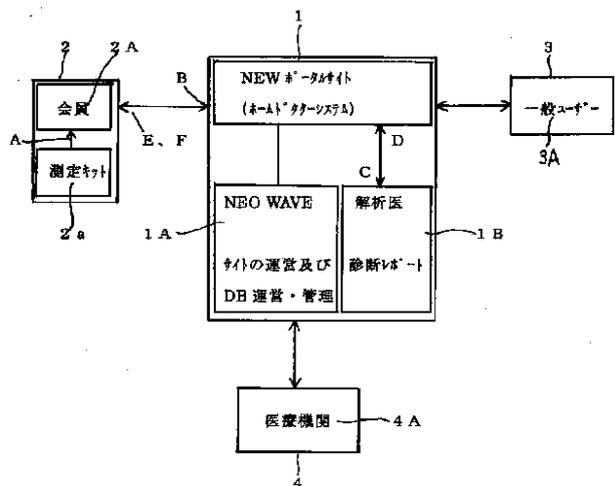
(21)出願番号 特願2000 - 362686(P2000 - 362686)
 (22)出願日 平成12年11月24日(2000.11.24)

(71)出願人 599163584
 番場 秀幸
 岐阜県土岐市土岐津町栄町400
 (71)出願人 599163609
 寺 崎 齊司
 東京都世田谷区上馬5 - 30 - 4ヴィラ・ノー
 バ106
 (72)発明者 番場 秀幸
 岐阜県土岐市土岐津町栄町400
 (74)代理人 100091764
 弁理士 窪谷 剛至

(54)【発明の名称】 ホームドクターシステム

(57)【要約】

【課題】 医師の元に出向がなくとも、場所を選ばず、時間も選ばずにいつでも診断を受けられるようにする。
 【解決手段】 会員 2 A 側でクライアント 2 に接続された測定キット 2 a により、体温、心拍、尿、血糖値、歩行数や、患部映像等を測定し、測定された測定値を医師 1 B 側にインターネット等の通信回線を介して送信すると、医師 1 B 側で受信された測定値を分析して会員の健康状態、容態等を診断し、診断結果から会員 2 A の健康状態、容態、健康管理メニュー等の診断レポートを作成し、作成された診断レポートをインターネット等の通信回線を介して会員 2 A 側に送信し、会員 2 A 側で受信した診断レポートを受信し、この受信した診断レポートを会員 2 A が閲覧することにより、会員は医師の元に出向くことなく、いつでも、どこにいても時間や場所を選ばずに医師の診断を受けることができる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 インターネット等の通信回線を介して医師側のクライアントと接続された会員側のクライアントに体温、血圧、心拍、尿、血糖値、歩行数等身体状況を測定する測定器具を接続し、該測定器具により測定された測定値を分析して医師側から会員側に健康状態、健康管理メニュー等身体状況に関する診断レポートを送信するホームドクターシステムであって、会員側で測定器具により体温、心拍、尿、血糖値、歩行数等の身体状況を測定する第1の工程と、会員側から測定器具により測定された身体状況の測定値を医師側に送信する第2の工程と、医師側で受信された会員側からの身体状況の測定値を分析して診断する第3の工程と、医師側で診断結果から会員の健康状態、健康管理メニュー等身体状況に関する診断レポートを作成する第4の工程と、医師側から診断レポートを会員側に送信する第5の工程と、会員側で受信された診断レポートを閲覧する第6の工程とを備えることを特徴とするホームドクターシステム。

【請求項2】 請求項1の測定値には、写真機器、ビデオ機器等撮影器具により撮影された患部等会員の身体状況の映像情報が含まれることを特徴とする請求項1記載のホームドクターシステム。

【請求項3】 請求項1の第2の工程には、会員の毎日の睡眠時間、排尿の回数、排便の回数、アルコール摂取量、食事の内容等測定器具により測定する測定値以外の生活情報を送信する第7の工程が含まれることを特徴とする請求項1記載のホームドクターシステム。

【請求項4】 請求項1の第5の工程には、通信回線を介して接続された医院、病院等の医療機関のクライアントに診断レポートを送信する第8の工程が含まれることを特徴とする請求項1記載のホームドクターシステム。

【請求項5】 請求項4の診断レポートには、会員に医療機関を紹介する情報や診察、治療の予約が含まれることを特徴とする請求項4記載のホームドクターシステム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】本発明は、インターネット等の通信回線を介して結ばれた会員の端末から医師の端末にアクセスして日常的な健康診断、容態等身体状況の診断を可能にするホームドクターシステムに関する。

【0002】

【従来の技術】現在、医師の診察を受けるには、医師の元まで出向き、問診、触診、測定器具による測定等を受けて医師の診断を受けるのが一般的である。

【0003】このように、現在、診察を受けるには、いちいち医師の元まで出向かなければならないため、多忙であったり、医療機関が遠方であったり、又は最寄の医療機関がないような島嶼、僻地に暮らすような場合には、診察を受けることが難しいばかりでなく、現在は病

気に罹っていないが現在の健康状態を知りたいような場合や差ほど重病ではなく医師の診察を受けるまでもないような軽傷のような場合には、面倒であり診察を受けにくいという問題がある。さらに、現在診察を受けている医師の診断に納得いかず、他の医師の診断を望むような場合でも、他の医師のセカンドオピニオンを求めることは容易ではない。

【0004】本発明は、このような実情に鑑みて創案されたものであって、いちいち医師の元に出向かなくとも、時間や場所の制約を受けることなく、医師の診察を受けることができるばかりでなく、セカンドオピニオンも容易に得ることができるホームドクターシステムを提供しようとするものである。

【0005】

【課題を解決するための手段】本発明は、インターネット等の通信回線を介して医師側のクライアントと接続された会員側のクライアントに体温、血圧、心拍、尿、血糖値、歩行数等の身体状況を測定する測定器具を接続し、該測定器具により測定された身体状況の測定値を分析して医師側から会員側に健康状態、健康管理メニュー等身体状況に関する診断レポートを送信するホームドクターシステムであって、会員側で測定器具により体温、心拍、尿、血糖値、歩行数等の身体状況を測定する第1の工程と、会員側から測定器具により測定された身体状況の測定値を医師側に送信する第2の工程と、医師側で受信された会員側からの測定値を分析して診断する第3の工程と、医師側で診断結果から会員の健康状態、健康管理メニュー等の身体状況に関する診断レポートを作成する第4の工程と、医師側から診断レポートを会員側に送信する第5の工程と、会員側で受信された診断レポートを閲覧する第6の工程とを備えて構成される。また、請求項1の測定値には、写真機器、ビデオ機器等撮影器具により撮影された患部等会員の身体状況の映像情報が含まれることを特徴とする。また、請求項1の第2の工程には、会員の毎日の睡眠時間、排尿の回数、排便の回数、アルコール摂取量、食事の内容等測定器具により測定する測定値以外の生活情報を送信する第7の工程が含まれることを特徴とする。また、請求項1の第5の工程には、通信回線を介して接続された医院、病院等の医療機関のクライアントに診断レポートを送信する第8の工程が含まれることを特徴とする。さらに、請求項4の診断レポートには、会員に医療機関を紹介する情報や診察、治療の予約が含まれることを特徴とする。

【0006】本発明に関するホームドクターシステムでは、会員側で端末に接続された測定器具により体温、心拍、尿、血糖値、歩行数等を測定し、測定された測定値をインターネット等の通信回線を介して医師側に送信すると、医師側で受信された測定値を分析して会員の健康状態、容態等の身体状況を診断し、診断結果から会員の健康状態、健康管理メニュー等の診断レポートを作成

し、作成された診断レポートをインターネット等の通信回線を介して会員側に送信し、会員側で受信した診断レポートを受信することにより、会員は医師の元に出向くことなく、時間や場所の制約を受けることなく、診察、診断を受けることができる。

【0007】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態について説明する。

【0008】図1は、本発明の1実施形態であるホームドクターシステムの構成図である。

【0009】図1において、1はホームドクターシステムを運営管理するウェブサーバ(ポータルサイト)であり、このサーバ1には、ホームページに表示する健康情報、医療情報その他の本発明に係る情報データベースが接続される他、会員2Aのクライアント2からアクセスして会員2Aの身長、体重、体温、血圧、心拍、尿、血糖値、歩行数等の後述する測定器具(測定キット2a)により測定された測定値や後述する撮影機器(測定キット2a)により撮影された会員の患部等の身体状況の映像情報を入力するプログラム、会員2A側から受信した測定値、映像情報に基づいて医師が分析して作成した健康状態、健康管理メニュー等身体状況に関するカルテ等の診断レポートを送信するプログラム等の各種プログラムが格納されている。

【0010】上記サーバ1に管理されるホームページには、インターネットを介して会員2A、一般ユーザー3A、提携医療機関4Aの各クライアント2、3、4がアクセス可能に接続されている。なお、各クライアント2、3、4はデスクトップ型のパソコンの他、i-モード(NTTの登録商標)等の携帯電話のようにホームページにアクセス可能な携帯端末でもよい。

【0011】上記会員2Aのクライアント2には、体温、血圧、心拍、尿、血糖値、歩行数等を測定する測定器具及び患者の患部等身体状況を撮影する写真機器、ビデオ機器等の撮影器具が一式化された測定キット2aがUSB接続されている。この測定キット2aは携帯端末にも接続可能なものである。

【0012】上記サーバ1に会員2Aのクライアント2からアクセスして会員2Aの身長、体重、体温、血圧、心拍、尿、血糖値、歩行数等の身体状況の測定値や患者2Aの患部等身体状況の映像情報を測定キット2aから入力するプログラムは、CD-ROMやフロッピー(登録商標)ディスクに格納されており、サーバ1の管理者(事業法人「NEO WAVE」)1Aと会員2Aとの間で所要の契約をした後に、渡されるか、ホームページを介してダウンロードされる。

【0013】また、サーバ1にアクセスするために必要なユーザーIDとパスワードはサーバ1の管理者1Aから会員2Aに与えられ、会員2Aからサーバ1にアクセスするときにはこのユーザーIDとパスワードを使用し

て認証が行なわれる。

【0014】本システムは、会員2側で測定キット2aにより体温、心拍、尿、血糖値、歩行数等の身体状況を測定する工程(ステップA)と、会員2A側から測定キット2aにより測定された身体状況の測定値を医師1B側に送信する工程(ステップB)と、医師1B側で受信された会員2A側からの身体状況の測定値を分析して診断する工程(ステップC)と、医師1B側で測定値の分析から会員2の健康状態、健康管理メニュー等身体状況に関する診断レポートを作成する工程(ステップD)と、医師1B側から診断レポートを会員2A側に送信する工程(ステップE)とから構成される。

【0015】以上のように構成されたシステムは、ポータルサイト1の管理者1A(事業法人「NEO WAVE」)が全体として統括して遂行される。カルテ等の診断レポートを作成する医師(解析医)1Bはポータルサイト1に常駐している。

【0016】まず、会員2A側で測定キット2aにより体温、心拍、尿、血糖値、歩行数等を測定する工程(ステップA)では、測定キット2aにより会員2A自身が体温、心拍、血糖値、歩行数等の身体状況を測定するとともに、患部等の身体状況を撮影する。

【0017】ついで、会員2A側から測定キット2aにより測定された測定値や患部映像を医師1B側に送信する工程(ステップB)では、会員2Aのクライアント2からウェブサーバ1にアクセスしてホームページを開き、ホームページの入力画面あるいは入力区画にユーザーIDとパスワードを入力する。

【0018】この入力されたユーザーIDとパスワードによってポータルサイト1側では、記憶装置に予め記録されている顧客の会員2Aであるか否かを確認し、顧客の会員2Aである場合には認証が行なわれ、クライアント2からの各種測定値、各種映像の送信を認める。

【0019】認証が終わった後に、会員2Aがサーバ1にアクセスすると、入力画面が開き、患者2Aのクライアント2では、事業法人1Aから渡された測定値及び映像を送信するためのプログラムによって測定キット2aの測定結果が自動的に入力画面に取りこまれて入力される。

【0020】会員2Aは入力が終了すると、クライアント2から測定キット2aによって測定された各種測定値及び映像を送信する。

【0021】次に、医師1B側で受信された会員2A側からの身体状況の測定値を分析する工程(ステップC)では、医師1Bは測定値を分析して患者の健康状態、容態を診断する。

【0022】例えば、会員2Aの健康状態に異常がない、異常がある、容態が快方にむかっている、容態が悪化している、肥満気味である、肥満でない等を診断する。

【0023】次いで、医師1B側で測定値の分析から会員2Aの健康状態、健康管理メニュー等身体状況の診断レポートを作成する工程(ステップD)では、ステップCでの診断結果をまとめたり、食事を減らしたほうがよい、どの程度の食事量にしたほうがよい、どの程度の運動をしたほうがよい、アルコール飲料を飲まないほうがよい、安静にしていなければならない等どのような治療をしたりするのがよいかのアドバイスをまとめてカルテ、あるいは診断レポートを作成する。

【0024】次いで、医師1B側から診断レポートを会員2Aに送信する工程(ステップE)では、インターネット等の通信回線を介してステップDで作成した診断レポートを会員2Aに送信する。

【0025】会員2A側で受信された診断レポートを閲覧する工程(ステップF)では、会員2Aのクライアント2からウェブサーバ1にアクセスしてホームページを開き、ホームページの入力画面あるいは入力区画にユーザーIDとパスワードを入力する。

【0026】この入力されたユーザーIDとパスワードによってウェブサーバ1側では、記憶装置に予め記録されている顧客の会員2Aであるか否かを確認し、顧客の会員2Aである場合には認証が行なわれ、ウェブサーバ1からの診断レポートの受信を認める。

【0027】診断レポートをウェブサーバ1から受信した会員2Aは、診断レポートを閲覧することにより自身の健康状態、容態あるいは病気を治療に適した医療機関、治療の予約等を把握することができる。

【0028】また、医師1B側から提携医療機関4Aに診断レポートを送信することにより、会員2Aのデータが蓄積され、過去の病状と現在の病状との比較等病気の履歴を知ることができ、的確な治療を受けることができる。

【0029】

【発明の効果】以上説明したように、本発明のホームドクターシステムによれば、会員側で端末に接続された測定器具により体温、心拍、尿、血糖値、歩行数等の身体状況を測定し、測定された測定値を医師側に送信すると、医師側で受信された身体状況の測定値を分析して診

*断し、診断結果から会員の健康状態、健康管理メニュー等身体状況の診断レポートを作成し、作成された診断レポートを会員側に送信し、会員側で受信した診断レポートを受信して閲覧することにより、会員は医師の元に向くことなく診察、診断を受けることができるので、会員はいちいち医師の元に向かなくとも、又時間や場所に制約を受けることなく24時間いつでもどこでも医師の診察を受けることができるばかりでなく、セカンドオピニオンも容易に得ることができる。また、写真機器、ビデオ機器等撮影器具により撮影された患部等患者の身体状況の映像情報を測定値とするものでは、視覚的に診察が可能となり、より一層的確な診断を受けることができる。また、会員の毎日の睡眠時間、排尿の回数、排便の回数、アルコール摂取量、食事の内容等測定器具により測定する測定値以外の生活情報を送信するものでは、より一層的的確な診断を受けることができる。また、通信回線を介して接続された医院、病院等の医療機関のクライアントに診断レポートを送信するものでは、医療機関は予め患者の状態を知ることができるばかりでなく、病気の履歴が把握されるので、連携を取りながら迅速な診察、診断、治療を行なうことができる。さらに、診断レポートに患者に医療機関を紹介する情報や診察、治療の予約が含まれるものでは、的確かつ迅速に診察、診断、治療をおこなうことができる。

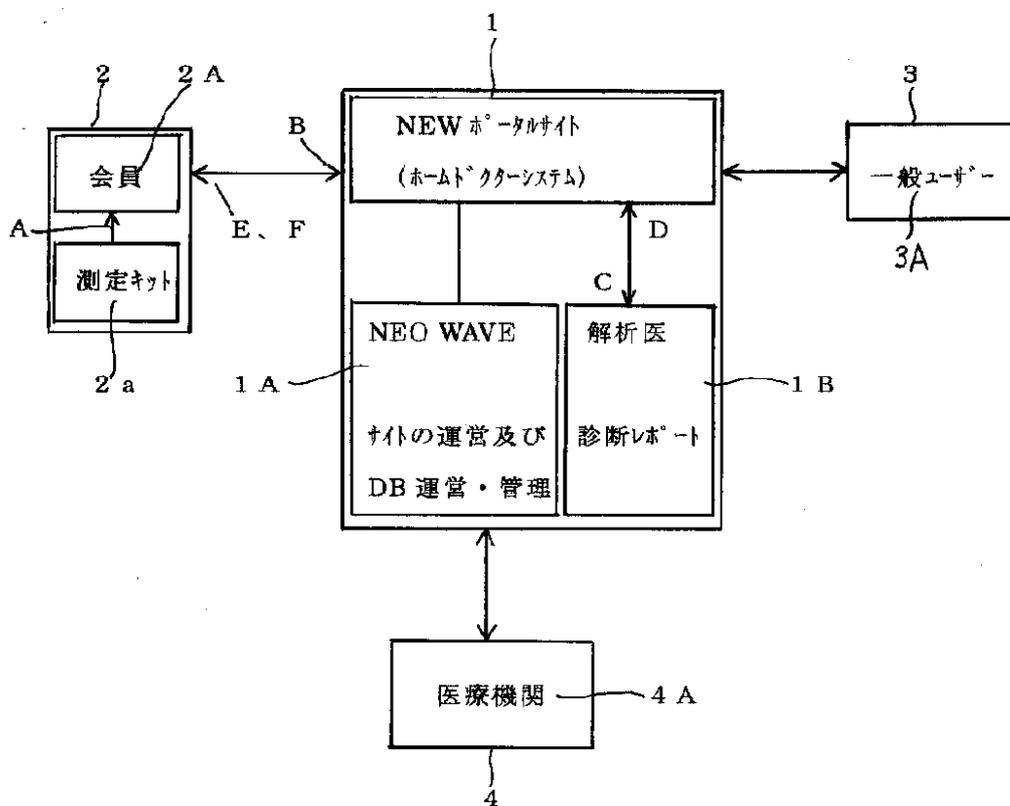
【図面の簡単な説明】

【図1】選挙管理用記録媒体の管理システム構成図

【符号の説明】

- 1 ポータルサイト
- 1A 管理者
- 1B 解析医師
- 2 クライアント
- 2A 会員
- 2a 測定キット
- 3 クライアント
- 3A 一般ユーザー
- 4 クライアント
- 4A 提携医療機関

【図1】



フロントページの続き

(51) Int.Cl.⁷
A 6 1 B 5/00

識別記号
1 0 2

F I
A 6 1 B 5/00

テ-マ-コード (参考)
1 0 2 C

专利名称(译)	家庭医生系统		
公开(公告)号	JP2002163360A	公开(公告)日	2002-06-07
申请号	JP2000362686	申请日	2000-11-24
[标]申请(专利权)人(译)	寺崎齐司		
申请(专利权)人(译)	秀行班霸 寺▲崎▼齐司		
[标]发明人	番場秀幸		
发明人	番場 秀幸		
IPC分类号	A61B5/00 G06Q50/22 G06Q50/24 G16H10/60 G06F17/60		
FI分类号	G06F17/60.126.G G06F17/60.126.E G06F17/60.126.H G06F17/60.126.Q A61B5/00.G A61B5/00.102.C G06Q50/22 G06Q50/22.104 G06Q50/22.106 G06Q50/24 G06Q50/24.100 G06Q50/24.140 G16H10/00 G16H20/00 G16H30/00 G16H50/00		
F-TERM分类号	4C117/XA05 4C117/XB02 4C117/XB11 4C117/XE04 4C117/XE05 4C117/XE13 4C117/XE15 4C117/XE23 4C117/XE38 4C117/XE43 4C117/XF22 4C117/XG06 4C117/XH15 4C117/XH16 4C117/XH27 4C117/XJ03 4C117/XL03 4C117/XL04 4C117/XL17 4C117/XL26 4C117/XP12 4C117/XQ13 5L099/AA03 5L099/AA04 5L099/AA22 5L099/AA26		
外部链接	Espacenet		

摘要(译)

解决的问题：可以随时随地接受诊断，而无需去看医生。解决方案：将测量套件2a连接到成员2A一侧的客户端2上，即可测量体温，心跳，尿液，血糖水平，步数，患处图像等，并将测量值通过互联网发送给医生1B一侧。当经由诸如医生之类的通信线路发送时，医生1B分析医生1B接收的测量值以诊断成员的健康状况，状况等，并且基于诊断结果，成员2A的健康状况，状况，健康管理菜单等。创建诊断报告，通过因特网等通信线路将创建的诊断报告发送给成员2A侧，接收成员2A侧接收到的诊断报告，成员2A查看接收到的诊断报告。结果，成员可以在任何时间和任何时间接受医生的诊断，而不必去看医生，而无论时间和地点如何。

